



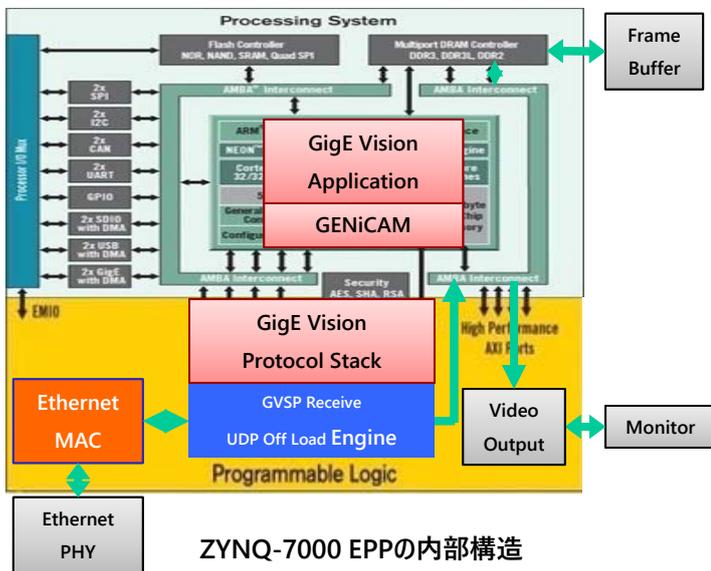
AMD Xilinx FPGA用 GigE Vision® V1.2 Rx FPGA IPコア



AMD Xilinx Tri-Mode EMAC対応

Zynqへの受信側GigE Vision® プロトコルかつGENiCAM対応により、組み込み機器へGigE Visionカメラを収容することがSoC 1chipで実現可能!!なおかつ、高速で信頼性の高い映像伝送を可能にします

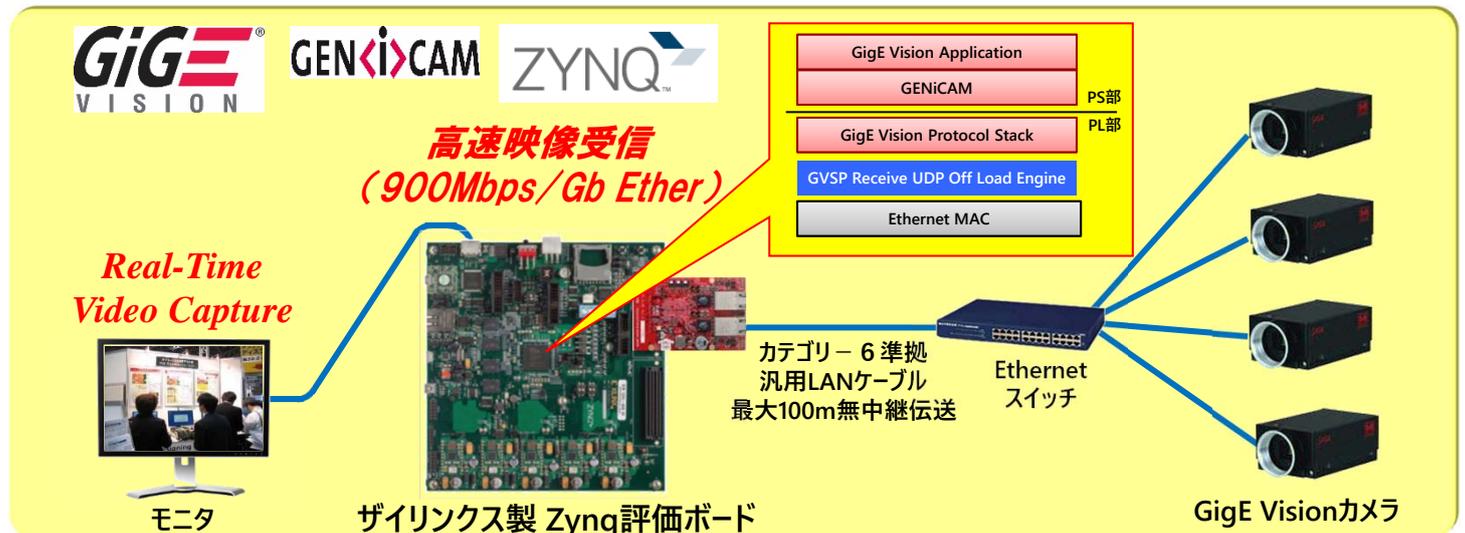
特徴



- ▶ PS (Processing System) 部にPeta Linuxを採用し、GENiCAMに対応します。
- ▶ PL (Programmable Logic) 部にGigE Visionプロトコルを搭載、およびギガビットイーサネットの帯域をフル受信する高速映像受信IPコアを搭載
- ▶ 高速映像受信をSoC 1chipで実現可能

★複数のGigE Visionカメラ収容に対応

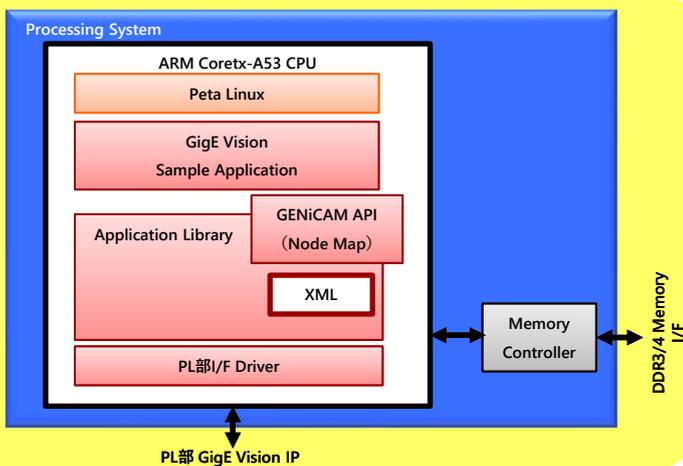
GigE Vision® システム構成例



組み込み機器へのGigE Vision対応を 適応型SoC 1 Chipで実現!

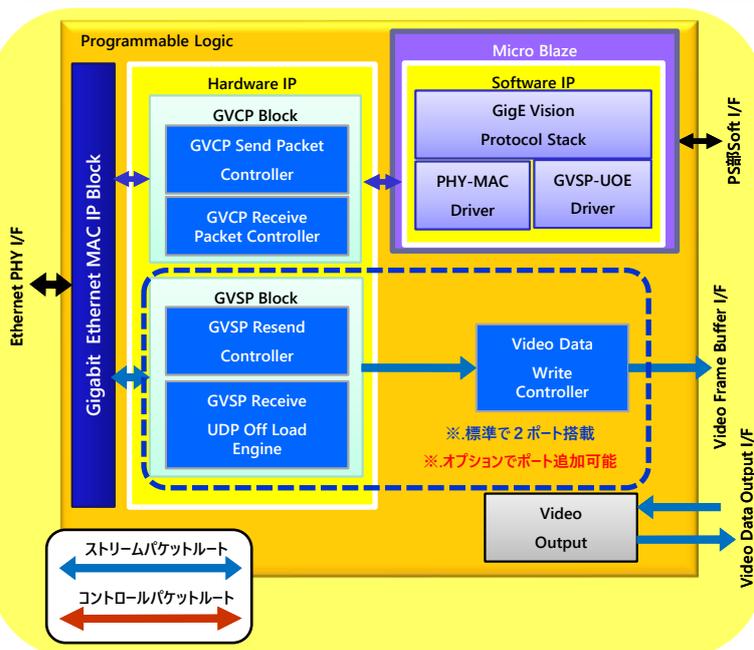
GigE Vision受信(GENiCAM)ソリューション構造図

Zynq UltraScale+ MPSoC PS部構成図



- カメラ制御は、Camera Description File (XML)を解釈したGeniCam API (Node Map)を経由して制御可能。
- カメラから送られる映像Streamは、PL部のGVSP UDPオフロードエンジンが素早く切り離すのでStreamの受信率を向上可能。
- 切り離された映像StreamはARMを介さず、直接Video Frame Bufferへ転送するのでCPU負荷を低減
- ARMのOSはAMD Xilinx標準のPeta Linuxを採用。
- OKIアイディエスは、Peta Linuxの推奨デザインサービスパートナーであり、サポート面も安心。

Zynq UltraScale+ MPSoC PL部構成図



- OKIアイディエス製“GigE Vision UDP Offloading Engine”を搭載し、GigE Visionプロトコルパケットの高速映像受信を実現。
- MicroBlaze上に“GigE Visionプロトコルスタック”、“MACドライバ”、“GV-UOEドライバ”を実装し、全てのGigE VisionプロトコルをPL部で終端。
- GigE Visionプロトコルにより、パケットロストの欠損データ補完を行い、高安定性を実現。
- EMACには、AMD Xilinx製 Tri Mode Ethernet MACを使用し、データリンク層の制御を実施。

提供製品

- FPGAデザインに必要となるIP+リファレンスデザイン+PS部/PL部の全ての開発環境とマニュアルをご提供します。

サポート体制

- 国内製IPによる完全日本語サポート（電話/メール/各種マニュアル全て）
- 技術サポートは全て弊社技術者が直接対応いたします。

OKI 株式会社 OKIアイディエス

お問い合わせ/資料請求

〒370-8585 群馬県高崎市双葉町3番1号 TEL: 027-324-2139 (直通) 営業部 FPGA担当

URL <https://www.oki-oids.jp/>



製品リンクはこちら

2023年1月 r2.1